

F Mを通じた 社内コミュニケーション 活性化の秘訣

『月刊総務』編集長 / ウィズワークス(株) 社内報事業部 部長
ナナ総合コミュニケーション協会 主任研究員
社団法人ファシリティ・オフィスサービス・ソリューションズ 理事
豊田 健一

総務の経験

リクルート 総務部 総務・購買チーム

ビル総務、購買、リース車両、レイアウト変更
防災、車両事故、社内便、近隣対応、町内会

魚力 総務部 総務課課長

本社移転、防火管理、安全運転管理、警察窓口
クレーム対応、保健所、商工会、建物管理
株主総会、役員会、契約、規程、書類、株式

現在

ビル移転、イベント、契約、個人情報、著作権
総務業務改善コンサルティング

社内報の経験

創刊コンサルティング

造船/商社/建機/情報システム/IT企業

リニューアルコンサルティング

人材系/通信工事/半導体製造装置/金属素材メーカー
中堅スーパー/医療系独法/物流/食品卸/システム機器

企画コンサルティング

医療系販売/医療系メーカー/テレビ局/食品原料/医薬品
文房具/情報システム/医療/リフォーム/コールセンター
IT企業/製鉄/海運/食品/化学薬品/フィットネス/商社
ケーブルテレビ/介護/生協/情報システム/健康食品

組織の成立要件

チェスター・バーナード(1886年 - 1961年)
アメリカ合衆国の電話会社社長、経営学者

組織とは、意識的に調整された2人またはそれ以上の人々の活動や諸力のシステム

組織の成立要件

- 共通目的（組織目的）
- 協働意志（貢献意欲）
- コミュニケーション

社内コミュニケーションの不足

- ①部署間
- ②経営陣と一般社員
- ③同じ部署内

社内コミュニケーションが良好であれば、
より**クリエイティブな仕事**ができる？

→ 「思う」「やや思う」85%

より**効率よく仕事**ができる？

→ 「思う」「やや思う」89%

- ①コミュニケーション活性化
- ②企業ブランドイメージ向上
- ③社員の意識改革

社内コミュニケーションの重要性

組織的要因

- ベクトルの統一
 - 仲間の相互理解
 - 組織の活性化
- • • 求心力の向上
 - • • 安心して仕事
 - • • **イノベーション**

内部的要因

- ダイバーシティの進展
 - グローバル化の進展
 - 全ては組織内浸透
- • • **仲間の多様化**
 - • • 文化の多様化
 - • • 手段の信頼性

外部的要因

- 外部環境への適応
 - CSRの進展と適応
- • • 刺激を与える
 - • • **相手の多様化**

企業の競争力強化のために

創造力とグローバル展開力の基盤作りに貢献すべき

1. 経営の思いを社員に浸透させる施策
→ 社内コミュニケーション施策
2. 人材育成面でのサポート
→ 受け入れ側の意識改革
3. グローバル人材の採用
→ 職場の外国人の受け入れ負担軽減
4. 創造性が発揮しやすくなる職場環境整備
→ オフィス作り
5. 複数の事業部門の人との交流の場づくり
→ 社内コミュニケーション活性化施策

コミュニケーションの成立要件

コミュニケーション = 会話

コミュニケーションの成立要件

- 発信者
- 受信者
- ネタ【コンテンツ】
- 場、きっかけ

ネタを提供し、人を交わらせる

コミュニケーション活性化施策

社内コミュニケーション・メディア

→ **ネタ**の提供

社内イベント

→ **非日常**での交わりの場の提供

オフィス

→ **日常での交わりの場**の提供
コミュニケーションの装置空間

そもそも、「オフィス」とは？

オフィスがなかったら

ジャストアイデアのミーティング

同じ社員による刺激

暗黙知

一方、オフィスに籠ってしまうと

外部の刺激

現場感

地域との交わり

オフィス作りの流れ NOPA取材より

ICTの進展、フリーアドレス
社員同士が知恵を出しあえる環境作り
クリエイティブ・オフィス
CSR的観点、BCP的観点

オフィスの見える化

- ワーカー同士の働き方
- 企業理念やビジョン

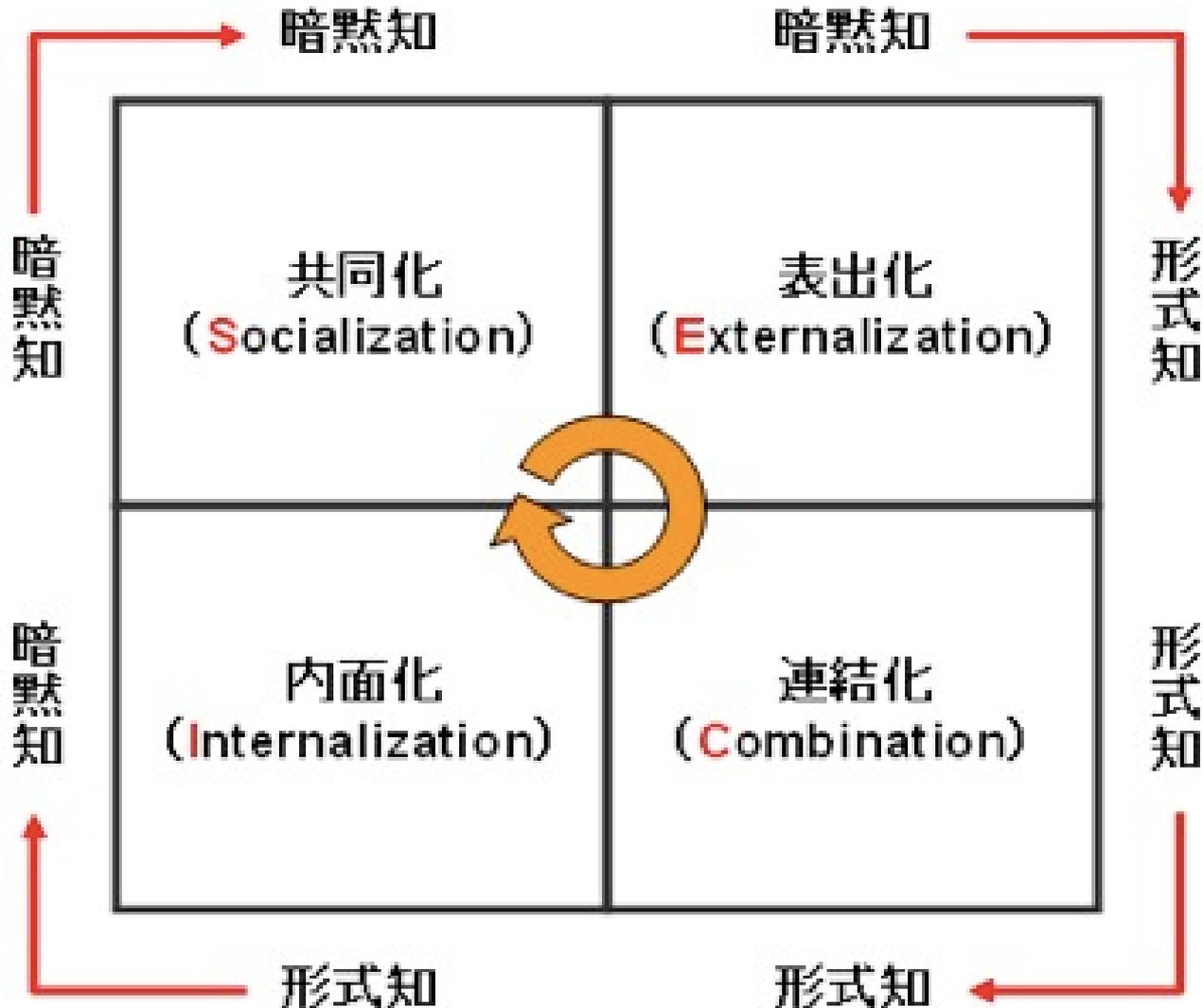
オフィスは経営理念伝達の最適ツール

野中郁次郎氏の「SECIモデル」

職場を歩き回る

偶発的な出会い

実践



真面目な話をリラックスした状態で行う

対話

ICTが最も活躍できる分野

編集蓄積

オフィス作りはコミュニケーション

瞬時に、柔軟に**モード変換**が行える
新しい価値が**生まれやすい環境作り**

コミュニケーション

質を高めるには、**集中**できるスペース
量を増やすには、**オープン**なスペース
バランスを取る

什器、空間価値の最大化には、
正しい使われ方が必要

インフォーマルコミュニケーション

普段出会わないメンバー同士
専門や部署が異なるメンバー同士
偶発的な出会いの場における
何気ない会話の際のインスピレーション

組織の知的生産性の向上
ブレイクスルーの実現
→ コラボレーション → イノベーション

何気ない、Face to Faceの会話の実現

オフィスの仕掛け

フリーアドレス/席替え

動線を引き寄せる仕掛け、動線上に

- コーヒースポット、置き菓子
- コピー機などの共用設備
- ミーティングコーナー、会議室
- 内階段
- 娯楽室

「そこに行く言い訳」

「そこに居る言い訳」

オフィスの仕掛け

ネタの提供

- 壁新聞
- デジタルサイネージ

音楽

グリーン

オフィスの見える化

- 吹き抜け

ご静聴ありがとうございました！

ご質問がありましたら、お気軽にご連絡ください！

『月刊総務』 編集長

ナナ総合コミュニケーション研究所 主任研究員 豊田 健一

TEL 03-5312-7472 FAX 03-5312-7476

toyoda@wis-works.jp

All About <http://allabout.co.jp/gm/gp/1600/library/>

Twitter https://twitter.com/soumu_toyoda

FB <https://www.facebook.com/kenichi.toyoda.58>

『月刊総務』 http://wis-works.jp/soumu/soumu_current/

『月刊総務』 オンライン <http://www.g-soumu.com>

ナナ総研 http://wis-works.jp/labo/labo_info/

ウィズワークス株式会社 <http://wis-works.jp/>